

令和4年8月1日発行
(年4回)

議会だより

今号より誌面に「ユニバーサルデザインフォント」を使用しています



9月定例会市議会の予定	日程	内容
	9月5日(月)	開会
	9月9日(金)	一般質問
	9月12日(月)	一般質問
	9月13日(火)	一般質問
	9月14日(水)	一般質問・質疑
	9月15日(木)	委員会
	9月16日(金)	委員会
	9月20日(火)	委員会
	9月28日(水)	閉会

※各日午前10時開始予定です。

特集① 文教福祉委員会視察レポート 2ページ

特集② 岡山県市議会議長会総会 3ページ

主な内容 6月定例会市議会 4ページ

一般質問 6ページ

委員会活動報告 13ページ

プラスチックゴミゼロに向けた取組 16ページ



[取材記事]
文教福祉委員会の
清音ふるさとふれあい広場現地視察

5月17日(火)に文教福祉委員会の委員が清音ふるさとふれあい広場にて現地視察を行いました。

総社市役所のスポーツ振興課職員も同行し、指定管理者であるNPO法人きよね夢てらすの方々から「休日の慢性的な駐車場不足、施設等の老朽箇所、法面の落石の危険のある場所、地盤沈下による道のくぼみや排水の問題箇所、グラウンドのフェンスや排水遊歩道の傷みについて」その箇所にどういった影響、問題があるのかということの説明を受けました。委員は終始熱心に耳を傾け、担当課職員は、再確認をしました。

実際に問題のある現場を見ると、危険な箇所や、日常利用する立場では気づかないところもあり、指定管理者の方々が普段から園内を丁寧に管理しているのがわかりました。



遊歩道についての説明



岩の崩落箇所の確認

また今年度にはベビーカーや車椅子が通りやすくなるよう、新たにスロープ道を設けること、トイレの手すり、スロープの設置を予定しているとのことで、その箇所も確認しました。清音ふるさとふれあい広場が、これからも市民の皆様が気持ちよくご利用いただけるよう、お互いに方向性も確認できたと感じました。

総社市議会の各常任委員会では、コロナ禍もあり視察や各団体との懇談や協議が滞っておりましたが、感染状況を確認しながら再開をしたいと考えております。

総社市がより良くなるよう皆様の声をぜひ議会へお届けください。よろしくお願いたします。

(山名正晃)



トイレのスロープ設置予定箇所を確認



道路の沈下によるくぼみの説明

岡山市議会議長会総会

4月6日(水)にサンロード吉備路にて、第259回岡山市議会議長会総会が開催されました。議長会は、県下15市の議長・副議長で組織され、各自自治体議会の向上発展や相互の親睦提携を目的としており、当市での総会開催は4年ぶりとなります。

開会后、議事冒頭で村木総社市議会議長が総会議長に選出され、事務報告ののち各種議案が審議されました。各市議会提出議案としては、子ども医療費の公費負担制度の創設や農業の再生に向けた農政改革など、国への要望をまとめた4議案が審議されいずれも可決、うち3議案が中国議長会定期総会に提出されることとなりました。

このように岡山市議会議長会では、それぞれの市が抱える問題を共有し共通の課題と捉え、国への要望として提

出するなど、市単独では実現の難しい施策についても協議・審議を行っています。

それぞれの市の発展や、市民生活の向上にも大きく寄与する市議会議長会。県政や国政とはまた違った、より小さな視点からより大きな問題を提起する会議として、今後もその役割を果たしていきます。

(荒木将之介)



6月定例市議会

6月定例市議会を6月6日から6月24日までの19日間の会期で開き、議案7件、報告4件、承認7件を審査しました。

令和4年度総社市一般会計補正予算(第2号)を可決

コロナ禍の長期化や、物価高騰で深刻な影響を受ける生活困窮者への臨時特別給付金(2億823万円)や、子育て世帯生活支援特別給付金(4590万円)を支給するため令和4年度歳入歳出予算の総額にそれぞれ2億5413万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ305億4954万円とした、補正予算を全会一致で可決しました。岡山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び岡山県市町村総合事務組合規約の変更について総社市税条例の一部改正について

財産の取得についての3件を可決

総社市消防本部において必要な消防ポンプ自動車の購入などそれぞれ全会一致で可決しました。



消防ポンプ自動車

令和4年度総社市一般会計補正予算(第3号)を可決

新型コロナウイルス感染症の影響及び原油価格・物価高騰の要因による市内事業者や家計への負担が増えていることから、市内消費を喚起し地域経済の活性化を図るため、プレミアム付き商品券(プレミアム率70%)を発行するたための経費12億2432万4千円、ロシアによるウクライナ

への侵攻によりウクライナからの避難を余儀なくされ、本市へ避難した者に対する支援として470万円、新型コロナウイルススワクチン4回目接種に要する経費として1億6290万7千円など、令和4年度歳入歳出予算にそれぞれ14億7556万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ320億2510万円とした、補正予算を全会一致で可決しました。

令和4年度総社市一般会計補正予算(第4号)を可決

病院施設整備補助事業に債務負担行為補正額9億8千万円が追加上程され、賛成多数で可決しました。病院施設整備補助事業とは、市民が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、市内における医療提供体制の向上を図ることを目的に市が求める医療機能を有する医療施設の整備に対し補助しようとするものです。 ※債務負担行為とは、一般

家庭に例えると「ローン」にあたります。また、債務負担行為として議決した案件については、別途予算計上され、議決されます。

総社市交通事故見舞金支給条例の制定についてを可決

交通事故により死亡又は傷害を負った者に総社市交通事故見舞金を支給することにより、市民生活の安定と福祉の増進に寄与することを目的に、今回乙号議案(議員提出)として制定するもので、賛成多数で可決しました。

専決処分の承認を求めるところについての7件を承認

承認第1号伯備線総社構内溝口踏切拡幅工事委託契約に係る契約金額の変更から、承認第7号令和4年度総社市一般会計補正予算(第1号)までの7件についてそれぞれ全会一致で承認されました。また、4件の報告がありました。詳細は5ページに掲載しています。

令和4年6月定例総社市議会 付議事件採決一覧表

Table with columns: 番号, 件名, 結果. Lists various council resolutions and their outcomes (e.g., 原案可決, 承認).

令和4年6月定例総社市議会で賛否の分かれた議案等に対する賛否状況

Table showing voting results for council resolutions across different council members (e.g., 山名正晃, 太田善介).

【凡例】○：賛成 ×：賛成でない 退：退席 欠：欠席 ・賛否の確認は、議長及び事務局職員の目視により行っています。・村木理英議員は、議長のため採決には加わりません。

議長交際費執行状況 「総社市議会議長交際費の支出基準及び公表に関する要綱」に基づき、議長の交際費の執行状況を公表します。

Table showing council president's entertainment expenses: 支出区分, 支出年月日, 支出金額, 支出先等.

【訂正とお詫び】 議会だより 2022.5 (Vol.70) に掲載しておりました「総社市議会公式フェイスブック」のQRコードに誤りがあり、QRコードを読み取っても総社市議会公式フェイスブックにアクセスできない状況となっておりました。正しいQRコードは右のとおりとなります。ご迷惑をお掛けし大変申し訳ございませんでした。以後この様なことがないよう努めて参ります。今後とも、総社市議会公式フェイスブックをよろしく願います。



6月定例会市議会

一般質問



森 安 健 一

問 砂川公園トイレの合併処理浄化槽の設置はどうか

答 できれば浄化槽トイレに変えていきたい

問 砂川公園施設整備計画について、砂川公園にどのような思いを持ち、これからどう変えていくべきと考えるか。

市長 コロナ禍においてこの3年間で一番伸びた部分は、屋外キャンプの集客数だったと思う。これからの新しいセールスポイントとして屋外キャンプ場を切り口に持ってきていきたい。どう変えていくかは、ユーザーの方々の意向など聞きながら、衛生管理を含め、自然の良さを残しながら魅力的な公園、キャンプ場にしていくべきと考える。

問 施設整備の計画概要、進捗状況はどのようになっているか。

市長 この公園については、公園長寿命化計画を策定、プ

問 トイレの整備及び合併処理浄化槽の設置は考えられないか。

市長 できれば浄化槽トイレに変えていきたい。変えていけば衛生面も保たれ更に総社市としての売りになる。しかし、下流域の住民の方に対する排水問題があり、今後話を進めていくうえで地域の方々の会合を増やし、地域の主となる方を中心に具体的な話を進めていく。



山 名 正 晃

問 今後、市民との対話や集まりの機会を考えるとどうか

答 状況をみながらできる限り聞く場所を増やしていく

寄り添い支援について

問 現在配布している親子健康手帳と合わせ「ダウン症児・低体重児・医療的ケア児・多胎児」の親となる方、なった方への助けとなる情報が掲載されたサポートブックを配布することは、親のため、ひいては子どものためになると考えるがどうか。

市長 少数であれ、その一人を大事にするということが我が市の方針であるので「日本で一番いいものを」というくらい気持ちを持ってサポートブックを作っていく。

学校園でのユニバーサルデザインフォントの導入について

問 現在、市内の学校園でのお知らせやプリントに多くの人に読みやすく、誤読されに

問 今後、市民との対話や集まりの機会を考えるとどうか

答 状況をみながらできる限り聞く場所を増やしていく

教育長 市内では約半数弱の学校園でユニバーサルデザインフォントが使用されているが、まだ使用していない学校園には紹介し活用を促す広げていきたいと考えている。

意見の聴取方法について

問 インタビュースタッフの学生からの政策提言で政策に反映された事例はいくつあるのか。

総合政策部長 現在までに18事例が実行に移されている。

問 市の職員からの政策提言機会はあるのか。

市長 各部署から起案というかたちで協議している。意欲があるもの、チャレンジしていくものは取り入れていくべきと考えている。



高 谷 幸 男

問 昭和地区義務教育施設等の今後の対応はどうか

答 少子化が進む地域であり義務教育学校の検討をしたい

問 国の基準から学校等の適正規模、適正配置はどうか考えるかであり、子どもの教育環境が大切と思うがどうか。

市長 基本的には残したいが、状況から統廃合もやむなしで、しかし地元の意向もある。

問 少子化から教育環境を考えた委員会の設置はどうか。

市長 昭和地区が現在取り組んでいるので様子を見たい。

教育長 全市的には対応していないが、5つ星学園の提案書からも地域の実情を考える。

問 統廃合により廃校となった学校等の活用はどうか。

市長 地元と十分協議したい。

防災について
問 東南海・南海地震についての情報提供はどうか考えるか。
市長 最大限の注意を払いな

問 砂川公園トイレの合併処理浄化槽の設置はどうか

答 できれば浄化槽トイレに変えていきたい

問 トイレの整備及び合併処理浄化槽の設置は考えられないか。

市長 できれば浄化槽トイレに変えていきたい。変えていけば衛生面も保たれ更に総社市としての売りになる。しかし、下流域の住民の方に対する排水問題があり、今後話を進めていくうえで地域の方々の会合を増やし、地域の主となる方を中心に具体的な話を進めていく。

問 避難所や災害用のトイレが不足と思うがどうか。
市長 簡易トイレが重要で、更にマンホールトイレも必要。
問 自主防災組織の訓練に市消防職員、防災士の会の指導はどうか考えるか。
市長 協力し訓練指導したい。



小川 進一

問 人口増加に向けた取組について

答 人口減少にならないように諸施策を展開していく

問 最近の人口動態について
市長 最高人口を記録してから、約200人減少している。これを機に、人口増加に向けた、諸施策を展開していく。

問 保育ステーションを設けて、遠方の保育所、兄弟別々の施設に通う方の送迎をどうするか。
市長 ニーズ調査をしてみようと思う。保育のミスマッチの解消になればと思う。

市長 これについては、民間主導で進めていきたい。市がやると遺跡調査などで時間とお金がかかる。盛土の場合は遺跡調査がいらぬ。できるだけ早く、進めていきたい。

市長 近年、一時間50ミリの豪雨が週3回起こる。これが起因していると思う。

問 希望する保育所に入所できない子どもが多数いるが、対策を考えているのか。
市長 できれば、もう一つ民間保育園がほしいが、関係団体、議会と相談しながら進めていきたい。

市長 十二ヶ郷用水の早期閉門は、心がけていく。全体の流れも、検討しながら最善策を考えていきたいと思う。

問 総社市のホームページに掲載し公表したいと考える

市長 十二ヶ郷用水の早期閉門は、心がけていく。全体の流れも、検討しながら最善策を考えていきたいと思う。



三宅 啓介

問 市役所の男性職員の育休取得率を公表してはどうか

答 総社市のホームページに掲載し公表したいと考える

経済対策について
問 燃料や物価高騰に対し、市内企業への影響調査をどのように行い対応するのか。
市長 市内企業へのアンケート調査や直接聞き取りで調査をしたが、ウイングパレイでは半導体不足や電気料金の値上げの影響、原材料や機械油の値上げで生産に影響が出ている。小麦粉なども値上がりしており、商品に価格転嫁をしていくところもある。影響は多くの産業分野で出ているので、引き続き調査し打てる対策を考えていきたい。

問 市役所での男性育休取得が地域社会の雰囲気を変えるキッカケになると考えるが、どう取り組んでいくのか。
総務部長 総務課では部課長会議で男性育休の取得奨励を周知し、各所属長は職員で子どもの出生予定が分かり次第、代替職員や業務分担の手配を対応することになっている。

男性の育休取得について
問 男性の育児の重要性をどのように考えるか。
市長 男性の育児はとても大事なものだと考えている。

問 デザインマンホールを導入して地域発信を行ってはどうか。
市長 少々高価なものでも観光につながるようなデザインマンホールをみんなで作る年3つ4つ作り、総社の観光の1つとしていきたい。

観光施策について
問 デザインマンホールを導入して地域発信を行ってはどうか。
市長 少々高価なものでも観光につながるようなデザインマンホールをみんなで作る年3つ4つ作り、総社の観光の1つとしていきたい。

男性の育休取得について
問 男性の育児の重要性をどのように考えるか。
市長 男性の育児はとても大事なものだと考えている。



津神 謙太郎

問 新規事業参入支援の考えはあるか

答 15社操業に結びついている

問 市内中小企業の新規事業への参入支援の考えはあるか。
市長 人口が減少傾向になりかけているが、税収は市民の皆様や企業の皆様に頑張ってもらい増加している。その中で新規参入を増やしていこうと、吉備信用金庫・総社商工会議所・総社吉備路商工会・市役所と協力してS-スタをつくり15社操業に結びつき、5世帯の転入があった。また、中小企業庁の事業再構築補助制度があり、最大8千万円の補助が受けられるので、新規参入を増やしていきたい。

問 本年度は何件実施する計画か。
市長 1825件の内訳で改良が740件、修理が1085件になっている。改良については、今年度36件ほど行う予定。修理についても例年300件ほど行っており、今年度も例年どおりと考えている。また、昨年より土木担当員1人につき1件は実施するようにしている。

問 新庁舎建設に伴い、市内業者の活用はできないか。
市長 仕様書の特記事項で、市内の材料、市内企業の活用をお願いするが、強制はできない。

問 土木予算の増額の考えはないか。
市長 3年間、土木予算1億円増額してきたが、必要があれば議会・地域と協議したい。

市長 秘書官の頃はマスクミに情報を出さないようにするのが仕事だった。

問 マスコミへの情報はどのようなもの流すのか
答 納税者に対する説明責任を果たすことだ

問 今期定例会の重要施策は、ある法人への10億円規模の補助金だ。その中身を説明すべきではないか。
市長 言及することが、いかなものか。
問 この話は隠す話ではない。開かれた委員会審査で「補助要綱を作り、他の法人にも話をするが、今話を進めている法人があるので仮に他の病院が手を挙げても断る」と答弁している。10億円の補助決定プロセスはおかしくないか。
市長 おかしいと思う。
問 薬師寺慈恵病院の建替えの話聞いた。薬師寺さんにも10億円出すのか。

問 食及び農業政策について
問 以前給食に有機米が使われていたがどうか。
市長 現在は行われていない。
問 オーガニック給食の考えはどうか。
市長 取り組む農家が増えれば取り組む課題である。
問 総社市農業ビジョンでは有機農業の推進となっているがどうか。
市長 萱野議員、この時期にとっても良い質問をしてください。農家に頑張ってもらえる仕組みを作っていく。



岡崎 亨一

新型コロナウイルスワクチン接種事業について

問 4回目接種の対象者はどうか。

市長 3回目接種から5か月経過した60歳以上の方と18歳から60歳未満で基礎疾患をお持ちの方となっている。

問 医療従事者等は、4回目の接種対象から外れているが感染予防効果が確認されれば接種対象となるのか。

市長 接種対象となると考える。

問 副反応の少ないノババックスワクチンについて、現在は県のみでの接種となっているが今後はどうか。

市長 安定供給があれば、専門者会議を経て接種できる体制をつくる。

問 50歳以上への带状疱疹ワクチンへの助成は考えるか

答 市内の患者数等を調査して助成は考えさせてほしい

問 学校給食への値上げの対応はどうか。

市長 学校給食の値上げはしたくない。業者からの納入価格値上げ依頼があった場合、地方創生臨時交付金か一般会計から補填して対応する。

問 マイナンバーカード普及事業について

市長 6月30日より最大2万ポイントのマイナポイント付与が始まる。物価高の中、2万円相当のポイントは非常に家計の助けになると思うが、周知はどうか。

市長 非常に物価高に対して重要と思う。公民館等に出向き、交付率の低い65歳以上の方にも勧めていきたい。



溝手 宣良

多文化共生について

問 公共施設の外国語表示の現状はどうか。

市長 足りていない。これから梅雨に入り、台風シーズンもくる。災害に備えて避難場所の表示など早期の対応を願いたい。

市長 有事対応していきたい。道路上の注意喚起看板についてはどうか。

市長 対応していない。多言語で表記するスペースがない。看板やそれ以外の取組も積極的に進めていく。

問 ゴミステーションについて

市長 要望のあった町内会にはゴミの出し方を希望の外国語で表記した看板を配布している。

問 総社市指定のゴミ袋を多言語対応にできないか

答 何が一番良いか検討していきたい

問 ゴミの出し方が分かりやすいように総社市指定のゴミ袋に多言語ややさしい日本語で表記してはどうか。

市長 分かりやすい表記を心掛けていきたい。

問 玩具花火についての苦情やスケートボード等の騒音といった苦情に対応するために花火可能な場所の提供やアイバンスポーツの専用施設を設けてはどうか。

市長 花火については場所の指定までは難しい。安全に十分配慮して楽しんでくださいと言いたくない。アーバンスポーツパークについては良い提案だと思う。若い方々に夢を与える、そうした市でありたい。



小野 耕作

旧清音公民館の生涯学習施設建設の現状について

問 検討状況及び生涯学習センター建設基金の使途はどうか。

市長 旧合併協議会メンバーとも話し合いを続けてきた。公共施設の建設はより多くの市民に親しまれるよう、市全域で考えていかなければならない。

清音軽部の排水ポンプ場について

問 県に要望している軽部川南側の逆勾配箇所に関する測量結果はどうか。

市長 まだ正式な回答は受け取っていない。

問 軽部排水機場の管理体制について

市長 3名で管理している。

問 基金運用益を活用した旧公民館の駐車場整備はどうか

答 基金の用途変更は難しいが、これから協議したい

問 水路へのゴミの不法投棄の対応はどうか。

市長 排水ポンプへの負担増にもつながることから、不法投棄を止めるよう市民にしっかりと呼びかけたい。

問 清音古地の樋門の開閉基準はどうか。

市長 内水(軽部川)と外水(高梁川)の水位を確認し、内水への逆流が確認できたら閉めている。

問 昨年度の大雨時の清音下軽部の道路の冠水原因は何だったと考えているか。

市長 軽部川周辺の降雨量が多かったこと、排水ポンプの能力不足、軽部川の県管理箇所の不整形(逆勾配)が原因だったと考えている。



頓宮 美津子

問 コロナウイルスによる生活困窮や、テレワークなどの普及から、子育てしながら自宅で仕事ができるデジタル人材の育成に国も支援を始めている。本市でも、専門家(企業)と連携して人材育成に取り組んでどうか。

市長 先進自治体の宝塚市などを参考にぜひ取り組んでいきたい。

問 子育て支援におけるデジタル化について

市長 電子母子手帳は、現在、デジタル化による更なる進化を遂げている。国も2023年には全国レベルでDX(デジタルトランスフォーメーション)による進化でありゆるる面々々の生活がより良い方向に変化する(化を進

問 女性デジタル人材の育成に取り組んでほしい

答 ぜひ取り組んでいきたい

める方向。本市でもDXに向け、今後は予防接種の通知機能のデジタル化、多言語対応等、保護者・自治体・医療機関での事務的負担が軽減できるアプリを新たに導入することはできないか。

市長 DXは進めていきたいがよく検討する。

<日本における女性を取りまく現状>

女性特有のライフスタイルに合わせ いつでもどこでも仕事ができ 高単価で働ける環境の創出が必要

Table with 2 columns: 共通の問題(男女格差・賃金の低さ・女性特有の問題) and 動き方. Rows include 働き方, 地方, and コロナ禍.

※MAIA Co.,Ltd.より



小西 利一

定住促進対策について

定住促進助成金の成果はどうか。

市長 助成金は定住促進には多少の効果はあったが、移住定住の決定打にはならなかった。

問 空き家の対策としてまず実態調査に取り組みようになっているが、どのような事を行うのか。

市長 空き家を実態調査しデジタル化を行い情報を共有し発信していく。過去の実績として63軒の成約があった。

問 空き家を借り上げて市営住宅として子育て世代に低い家賃で提供することはできないか。

市長 なかなか良いアイデアだと思ふ。市営住宅は老朽化

人口減少対策について

減少地区には総合的に魅力を発信していくことが必要

答 が進んでおり、前向きに検討していく。

問 人口減少地区の幼稚園、小学校の園児、児童の確保についてどのように考えているのか。

市長 他の地区から減少地区への希望を調査したが、手を挙げてくれる人がいなかった。各学校と地区が協力してその地区の魅力が再発見し発信していく事が必要だと思ふ。

教育長 各幼稚園、小学校が他地区からでも通いたくなる特徴のある魅力あるものにしていく事が一番大事ではないかと思ふ。



子育て王国そうじゃのマスコット チュッピー

事故見舞金支給条例の制定について

問 見舞金を支給することが交通事故抑止につながり、福祉の増進に寄与するものと考えられるのか。

答 この条例を提案することで、一人でも多くの方に交通安全について考えていただくきっかけとなればということ

問 交通事故の加害者になった場合でも見舞金は支給するのか。

答 この条例では、加害者被害者ということではなく、交通事故にたい死傷された者に対して支給するものである。

問 支給対象者について、なぜ市民だけに限定しないのか。また、見舞金ならばもう少し金額が少なくても良いのではないか。

答 支給は基本的に市民に限るが、同じ学校に通っている児童生徒のなかで、対象となる者とならない者があるのは



山田 雅徳

人と動物の共生社会について

市内で飼育されている犬猫の登録状況はどうか。

市長 (狂犬病予防法による)登録義務がある犬は3173頭の登録。猫は登録義務はないので把握できないが同程度だと思われる。

問 ペットの殺処分が社会問題になっている。以前に比べ殺処分は大幅に減少した一方で、寄せられる苦情件数は増加、保護活動をする保護団体施設は常に満杯状態だ。そのような状況で、殺処分ゼロに向けてどのように取り組むのか。

市長 市役所内にペット問題を専門に扱う部署を設置し、行方不明の捜索や交通事故等で負傷・亡くなった犬猫と飼

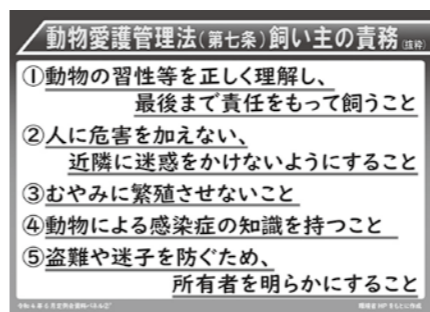
答 「ペットは家族の一員」だ人とペットの共生を目指す

ペットの「殺処分ゼロ」に向けた本市の方針はどうか

い主をつなぐ取組をしたい。そして「人とペットの共生を目指す条例案」を上程したい。

問 動物愛護管理法が改正し、犬猫へのマイクロチップ装着が義務化された。努力義務の既存の飼い主に対し、装着費用の補助を検討してはどうか。

市長 費用の一部を補助することで、マイクロチップ装着を促進し、犬猫の行方不明や飼育放棄を防ぎたい。



飼い主の方やこれからペットを飼う方へ守ってほしい5か条

不公平と考えたためである。また、金額は総社市犯罪被害者等支援金の支給に関する条例を参考としている。◎質疑を終結した後、三宅委員から、「本来は悲惨な交通事故を起こさない対策、交通マナーに対する対応をすべきと考える。この条例では、加害者であっても見舞金が支給され、県外での事故も対象とするなど理解しがたい。」との反対討論、岡崎委員から賛成討論の後、起立採決の結果、起立多数で可決されました。

令和4年度総社市一般会計補正予算(第3号)(所管部分)

《補正予算の主な内容》特別職人件費の減額、空家等実態調査委託料の増額、交通事故見舞金の増額

問 空き家対策の調査委託は、どういったことを目的に行うのか。

答 令和4年3月に策定した総社市空家等対策計画に基づき、改めて市内全域の空き家

等の実態を把握するための調査である。市内の他部署とも連携対応を行うため、その調査結果を管理するシステムも導入する。調査により危険度のランク付けをし、空き家の掘り起こしや特定空き家の対策、また、特定空き家にならない対策もとっていききたい。

問 ウクライナ避難民の県内の状況はどうか。また、避難生活一時金について30万円の根拠は何か。

答 県内には4人の方が避難してこられてしていると聞く。身寄りのない方に対しての支援金額は、平成30年7月豪雨の際の被災者生活再建支援金の、住家が全壊で単身世帯の基礎支援金75万円を参考に、50万円相当とした。内訳は生活家電購入費20万円相当と一時金30万円である。

◎質疑を終結した後、三宅委員から、「議案乙第2号総社市交通事故見舞金支給条例に関連する予算が盛り込まれて

総務生活委員会

当委員会で審査した案件は、6月定例会では議案8件であり、全て原案どおり可決しました。

主な内容は次のとおりです。《6月定例会》

●承認第2号「専決処分の承認を求めることについて」令和3年度総社市一般会計補正予算(第16号)(所管部分)

問 歳入で、市たばこ税とゴルフ場利用税交付金の増額の要因は何か。

答 近年の加熱式たばこの販売数の増加や紙たばこに係る税率改正があり、結果的に増税額が販売本数減少による減収分を上回ったためと考えられる。また、ゴルフ場利用税はコロナ禍でもアウトドアの利用者は増加傾向であるため、ゴルフ場利用者の増加によるものと考えられる。

●議案乙第2号「総社市交通

いることから、この補正予算にも反対である。」との反対討論の後、起立採決の結果、起立多数で可決されました。

文教福祉委員会

《6月定例会》

当委員会では審査した案件は、6月定例会では議案5件であり、全て原案どおり可決しました。

主な内容は次のとおりです。

●令和4年度総社市一般会計補正予算(第3号)(議案第35号)(所管部分)

問 感染症対策事業について、消毒用アルコール、ハンドソープなどは、各幼稚園に在庫状況を確認したうえで配付しているのか。また、肌荒れなど園児の体質を配慮したものを配付しているのか。

答 各幼稚園へ在庫状況を確認した結果、今回の要求額で今年度に必要なものを配付することができる。また、現在のところ、各幼稚園から特段

の要望はないが、無添加せっけんなど園児の体質に配慮したものを必要とする幼稚園がある場合は配付していきたい。

問 ひとり親家庭自立支援給付金事業について、当初予算では1件分を計上し、今回さらに1件分を増額補正しようとするものだが、今後の見込みはどうか。また、どのような方法で周知しているのか。

答 年度によりさまさまであるが、今年度は、現在2件の予定を聞いており、上限金額の2件分の予算となるよう、増額補正している。また、この制度については、母子父子自立支援員が、個別の相談や面談の中で、必要な方に案内し、周知に努めている。

●令和4年度総社市一般会計補正予算(第4号)(議案第36号)(所管部分)

問 二次救急機能に対する以前の補助額と今回の補助額が大きく異なるが、提供される機能がどのように変わるのか。

答 以前は救急体制を継続してもらったための補助であり、今回は平成30年に専門家による医療体制整備に関する意見書で示された本市に不足する機能を充足するための補助である。

問 補助金の上限額を10億円とした理由は何か。

答 本市として今補助することができるとして今補助するものではない。

問 病院が完成した後、市はどのように関わっていくのか。

答 補正予算が議決された後、補助金交付要綱を公布する。要綱に従って補助対象機能がしっかり維持されているかどうか、確認を行っていく。また、市民に対し、今後の医療提供体制について広く周知していきたい。

このような質疑を行った後、委員間の自由討議を行いました。

委員から「新しい病院ができ、医療提供体制が向上する

ことに異論はない。ただし、民間に対する高額な補助になるので、補助金交付後も補助対象機能が適正に実施できているかどうか、厳しく監視すべきである。実施できていない場合は、補助金の返還を強く求める附帯決議をつけるべき。」や「予算要求を行うまでのプロセスが公平・公正であったかについて確認すべきである。」や「新しい病院ができることは良いことである。予算要求までのプロセスも特段問題は無い。」などの意見があったことから、当局に対し、次のように再度質疑を行いました。

問 事前に何を相手側と協議したのか。

答 病院建設予定があるという情報を聞き、相手側へ本市に不足する対象機能について実施できるかどうか確認し、それぞれの対象機能に必要な面積や医療機器など協議を行いました。

問 補助金交付要綱を公布した後、他の病院から補助金を交付してほしいと話があった場合どのように対応するのか。

答 予算の範囲内の補助金であるため、予算の了承が得られれば、補助金交付要綱に基づき協議する。

なお、本件は可決することになりましたが、溝手委員、山名委員から、市と当該医療機関は市が希望する医療機能が継続できるよう、お互いに状況報告や情報交換を定期的に実施し、年に一度、議会へ報告を求める付帯決議案が提出され、質疑、討論もなく、全員一致で附帯決議を付することに決定しました。

産業建設委員会

《6月定例会》

当委員会では審査した案件は、6月定例会では議案4件であり、全て原案どおり可決しました。

主な内容は次のとおりです。

●議案第35号「令和4年度総社市一般会計補正予算(第3号)」(所管部分)

問 令和4年度 観光庁公募事業「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業」とはどのような事業か。

答 市内に1900基を超える古墳史跡群を重要な観光資源と位置付け、自転車散策とまち歩きによる、デジタル技術を活用した音声による仮想体験ツアーリズム事業を広告会社と連携して実施する。この事業は、コロナ禍において、接触や密を避けて開催できることに加え、地域事業者や大学生らと連携してモデルルート設計及びルートに沿った独自メニューや地域産品を使った看板商品の開発や磨き上げを行っていく。さらに、モデルルートの中で地域事業者等との出会いの機会を設けることで地域産品消費と関係人口増加につなげていく。

令和3年度政務活動費収支報告書集計表

(単位:円)

議員氏名	交付額	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費	合計
山名 正晃	210,000							9,990	6,248		109,300	125,538
太田 善介	210,000											0
荒木将之介	210,000							48,840				48,840
小野 耕作	210,000	132,385	30,000					13,475				175,860
森安 健一	210,000		30,000									30,000
仁熊 進	210,000			46,861				46,400	8,000	75,000	30,000	206,261
山田 雅徳	420,000		30,000	144,405				13,271	1,925		231,000	420,601
溝手 宣良	420,000	48,675		154,825	2,106			3,214	41,400		35,340	285,560
三上 周治	420,000				102,245			17,826	54,722			174,793
萱野 哲也	420,000	75,246		206,800				36,841		120,000		438,887
三宅 啓介	420,000							4,738	53,372			58,110
岡崎 亨一	420,000	19,266	30,000	20,119				2,160	10,010			81,555
深見 昌宏	420,000	78,677										78,677
小川 進一	420,000	12,870		117,480					15,576			145,926
高谷 幸男	420,000	122,753		38,858				20,817	36,763			219,191
小西 利一	420,000								44,100			44,100
津神謙太郎	420,000								11,160		15,045	26,205
村木 理英	420,000								194,486			194,486
頼宮美津子	420,000	35,200						27,491	10,050			72,741
加藤 保博	420,000	54,935						6,759	31,560			93,254
山口 久子	420,000	57,852							40,800			98,652
剣持 堅吾	420,000	87,599	30,000					5,755	79,902			203,256
小西 義巳	210,000	43,600	30,010						19,980			93,590
難波 正吾	210,000								13,700	75,000	45,000	133,700
赤澤 康宏	210,000	42,359						2,061	10,200			54,620
名木田正昭	210,000	52,546							15,780			68,326
根馬 和子	210,000											0
計	9,030,000	863,963	180,010	729,348	104,351	0	0	259,638	699,734	270,000	465,685	3,572,729

*令和3年度は市議会議員選挙があったため、上半期、下半期に分けて210,000円ずつ交付しています。
*合計金額が交付額を超える部分は自己負担とし、合計金額が交付額に満たない部分は返還しています。

総社市議会での「そうじゃプラスチックごみゼロ宣言」の取り組み SDGs(エスディージーズ)で持続可能な社会を実現しよう!!



身近なところと小さなところからプラごみゼロを始めませんか?
SDGs(エスディージーズ)はご存じですか。
ここ数年、メディアでも取り上げられている国連サミットで掲げられた17の目標と169のゴール指針から構成されています。「誰一人取り残さない」ということも重要視されています。
総社市では、弱者に寄り添う様々な事業をはじめ、パ

トナーシップ宣言・健康維持のためのワクチン接種事業などを行ってきました。
皆さまの福祉向上のために総社市議会は行動していきます。

● 議会での確認事項

議員控室のプラスチックカップの使用はやめ、マイボトルやマイカップを使用します。
議場質問席の飲料について、チュッピウウォーターの設置は止めて、従前の水差しとグラスを使用しています。

本会議・委員会への議員の飲料の持込について、マイボトルやペットボトルの持込も可とします。

今後も議会としてプラスチックごみゼロを目指すとともに、取扱いは随時見直しを行います。
(岡崎亨一)



海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する



陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る



持続可能な開発に向けて平和で包括的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包括的な制度を構築する



持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

編集後記

平成30年の西日本豪雨から4年が経ちました。年月は過ぎれば早いものですが、総社市として忘れられない記憶だと思えます。国・県・市として様々な防災・減災対策を行ってきましたが、家庭、近所の災害に対する事前の準備と話し合いが大切ではないでしょうか。防災備蓄、マイタイムライン(いざという時のために決めておく避難への行動基準)などを家族で話し合いをしましょう。お住まいの地形も知っておく必要があります。備えあれば憂いなしでありたいと思います。
(岡崎亨一)

◆ 広聴広報委員会のメンバーは次のとおりです。

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 山口 久子 |
| 副委員長 | 小野 耕作 |
| 委員 | 山名 正晃 |
| 委員 | 太田 善介 |
| 委員 | 荒木将之介 |
| 委員 | 三上 周治 |
| 委員 | 岡崎 亨一 |

